

先日、ある建物のドラマの前でふと気がついてしまった。
ドラマに

押

と書いてある。これを読むとすると、「おす」となるのではないだろうか。「おせ」と読まないのはもちろんだが、やはり「おし」とも読まない。終止形で読むことになっている。なぜか。

もし、ある機械に

読取

というスイッチがあった場合、どう読むだろうか。「よみとり」と読みそつな気もする。「よみとり」とも読めそつな気もしないでもない。

通勤途中なら、「京都行」というのもある。もちろんこれは「京都いき」と読む。「京都いく」とは読まない。「行き」というのは連用形である。

このように、動詞の漢字があった場合、終止形で読む場合と連用形で読む場合がある。もちろん、表面的には漢字の読み方の問題だが、実は、動詞がどういう形で使われるかという問題である。

まず押さえるべきは、連用形といっても、実は名詞になっ

のは、文として終止形（～する、～という形）で書く場合である。例えば芝居の「書きや歴史のなげき」とのリストなど（田記なども）は終止形を使う。

ハムレットのぞき込む。

一七八九年、フランス革命が起きる。

このような形である。「わらわでは動きの概念だけが示されている。

そのように、一語で終止形が使われる場合も、やはり指示する場合などで、動きの概念だけが示されているという点ではないだろうか。ドラマの「押、窓の」開「などでは終止形で「押す」「開ける」「～と～した動詞としての概念だけが示されている。最低限の情報だけという感じである。「読取」を「読みとる」と終止形で読むとすると、それもスイッチの説明のように、その概念を示すだけという用法と言えらる。

例えば、観光バスの座席横のレバーに「倒」と書いてあるとすると、「ふっしには」たおす「と読む。「このレバーは」倒す「です」というように、単純にその概念だけが示されているのである。おそひへへ「倒し」とは読まない。「一方」「倒し」という読み方をする場合を考えると、それは「倒す」「～が～の名詞相当の概念として特別に認定されている」という場合である。例えば、こんな場面を想像すると、「倒し」という連用形の形もありそつな気がする。バスで中学生が遠足に行くとして、みんなが座席を後ろに倒し始めた。ななとなくゲームのようになっている。しかし、そつすると後ろの

ているということだろう。連用形が名詞になるとは

余る→余り、狩る→狩り、遊ぶ→遊び、泳ぐ→泳ぎとなるような現象である（転成名詞なども言われる）。そつすると、動詞として終止形で示すのと、名詞として示すとの違いということになる。

では、そもそも名詞として示すとはどういうことなのだろうか。ひとつ気がつくのは、

おまけ付、成人向、

のような接尾辞的なものは、ざっと見た範囲では連用形型の名詞になっているということだ。「京都行」もこのタイプと言える。全体として名詞にする関係で、連用形になっているのである。

売り買い、出入り、本読み、水飲み、

のように、複合して名詞を作る場合も、だいたい、連用形から名詞ができていく。また、そういう概念として成り立っているものは大体名詞になっている。「読み」が甘じ（「）」「これは（買い）だ」「客の（入り）などでは、いずれも名詞になっており、連用形の形である。「読取」を「読み取り」と読む場合も、名詞として成立しているからと言えらる。

では、終止形で表すのはどんな場合だろうか。トントになる

人が座りにくい。そこで、引率の先生が「いす倒しはいけません！」「と注意する。みんなが「いすを」倒すこと「をやり始めると、語として「倒し」も使いやすくなるのではないだろうか。「棒倒し」が「棒を倒す競技」になっているようなものである。

動詞の漢字があった場合、それをどういう活用形で読むのか。文法はドラマの「押」という表示の中にまで存在している。

そういえば、人名にも動詞の活用がある。大鹿薫久氏（関西学院大学文学部教授）の調査によると、男性名での動詞は終止形が多いという。確か「勝（）」「まぬぬ×まぬぬ（）」「昇（）」「のぼる×のぼり（）」「守（）」「まもる×まもり（）」などは終止形で読みそつた。漢字が複数ある場合でも「勝」は「ふっし」。

正勝（○まきかつ×まきかち）

のように終止形である。「まきかち」とは一般的にはあまり読まない（そつ読まれる方が絶対ないとは言いませんが）。これはどうして終止形なのだろうか。やはり動作の概念だけを示し、それが名詞になっているという点なのかもしれない。

しかし、次のようなお名前もある。

正行（○まきゆき×まきゆく）

この「～行」のタイプは違っ。「～く」ではなく、連用形の「いき」と読みそつた。康行（やすゆき）、善行（よしゆき）などもそつた。これはなぜだろう。わからない。なぜ連用形なのか、もしかすると「～び」「～び行くか」が大切だから複合名詞にするのか。「～行」を「～び」でこつ。